

ATTACK ON KIYOTAN

KIYOSUMI PRESENTS

ADULT ONLY



ジャンは
アルミンが
助けたので
無事です

みんな
街の外に
脱出しました

お前も脱出しろ
あとで行く

そんな
ひとりなんて
無茶です

態勢を
立て直してから



そんな余裕は
ないっ!!

兵長!!



なんとしても
取り戻す



エレンとヒストリアの奪還作戦は
ケニー率いる中央憲兵達に阻まれる

リヴァイ班は追撃を退けつつ
街からの脱出を図る

しかしジヤンに銃口が突きつけられた時
調査兵団は団員をひとり
失ってしまった



あーあーあーあー
あーあーあーあー

いっ
いっ
いっ

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

くっ
くっ
くっ

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー



これだけの
憲兵相手に

お前ひとり
で勝つと
思ってたの
か？



おいおい
そんなに
暴れるなよ

リヴァイ



お前にしては
冷静さを
欠いていたな

それとも



ケニー！



そんなに
大事か……？

兵……長……



この女が

うつ



アツカーマン?



……クク

クツクツク



なにか
おかし
がい



ストレトス区出身

104期生

ミカサ



ミカサ

……



おいこの女の
所持品を
もってこい

はい



そうだったな
お前は知らない
んだったな

クク……

血がそうさせるのか
お前がこの女に
惹かれる理由も
わからんではないな



ミカサ

なあ……お前も
常人離れした
力が出せるのか?

聞いても無駄だぜ
俺が話すと思うか?

なにを
言ってるやがる



わかったか？

お

お

お前は
本能のまま
快楽に溺れる

淫獣
なんだよ

あはあはあ

あはあはあ

あはあはあ



いや...あ

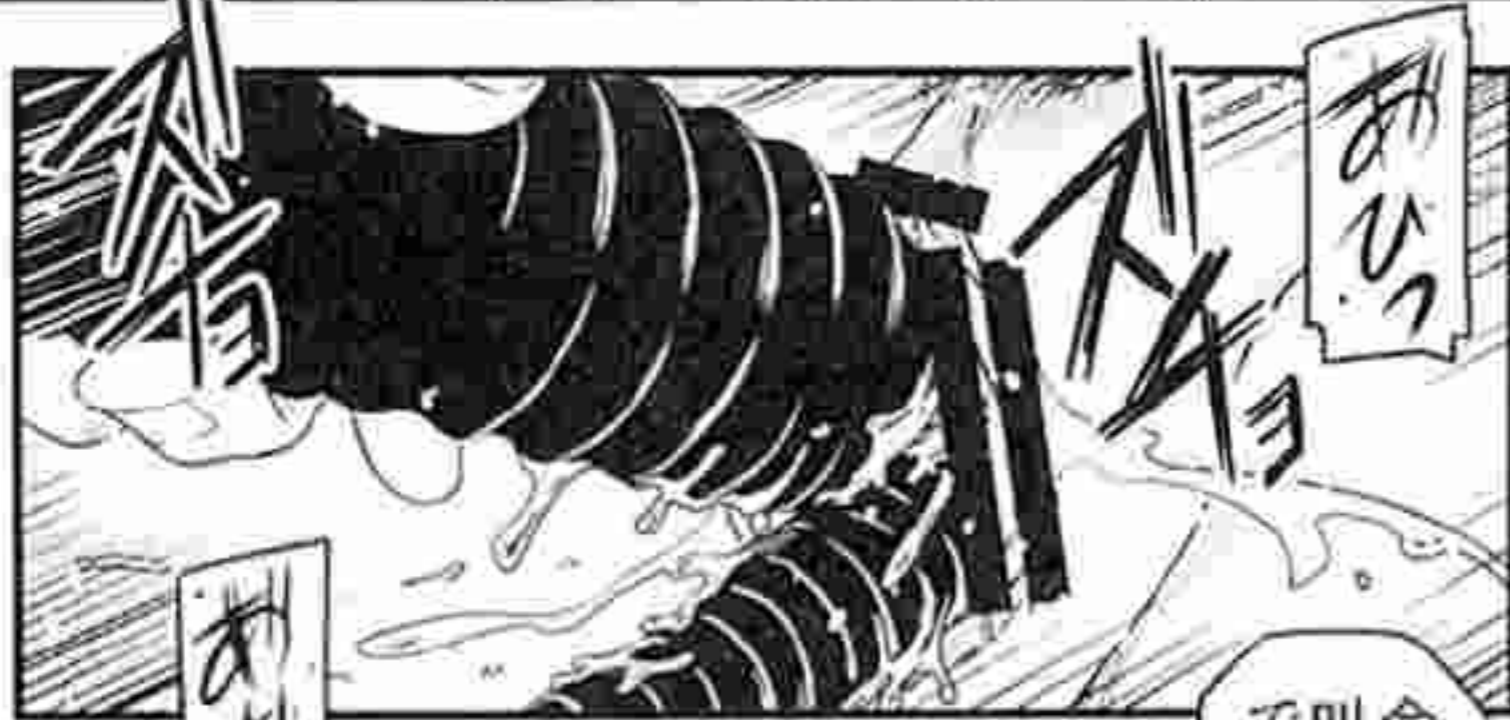
ああ...

遊んでいいぞ

あとは
好きなように

ハッ

よしお前ら
扱いは
分かったな



今のお前には
叫ぶことしか
できねえもんな

さまあねえな
リヴァイ

ああ

くっ...

あ

あ



ああ...

ほら休んでんじや
ねえよ



っ!!

私のマフラーに
汚い手で触るな

ああ?



やつ



ほら
もつとイけ!!

もつとイけよ!!

こいつマジ
全身性感帯じゃん



どんな刺激も
快楽に感じるとは
なんて淫乱なんだよ

こいつ
またっ
伊つてるぞ

あーあ
あーあ



こんなに乳首
尖らせて

なに息巻いて
んだよ?

ああ
ああ
ああ



クク：派手に
いったな

そろそろ
仕上げと
いっくか



思い出話で
時間を延ばして
なんにもならねえぞ

何が言いてえ
んだ：チビ助

俺は一度もなにかを
頼んだことは
なかった……

あんたと暮らしたのは
短い期間だったが

ああ？



頼む…



ミカサだけは
助けてやってくれ



俺はどうなっても
いい…



はっ



俺に頭を
下げやがった!!



はははっ
あのリヴァイが
まさか



なんの冗談だ
とち狂ったのか

うぐっ

いい加減に
しろよ



っ!?



ぐっ

兵長っ!!

教えたはずだ

この世は
力のあるものが
すべてを手に入れる

今のお前には
それがない

力がなけりや
愛する女も
守れない



やめて!!

兵長が
死んじゃう



命を賭せば
守れるのかも
思ったのか?

がはっ

この世界は
そんな単純には
できてねえんだよ...



てめえには
再教育が必要だな

おまえら
コイツを立たせろ

ミカサって
いったいな?

リヴァイは
おまえに相当
お熱なようだ

イカれる
ほどになる



だからよお
今から
そんなあいつを

慰めてやって
くれないか?



やりかたは
おまえに任せる

その間だけは
そいつを生かして
やるよ

うる



へいちよ……う……

私のせいで……



できません



そんな……
こと



ミカサ……

俺にかまうな

自分が生き残る
努力だけしろ……



妙な行動をしたら
おまえの判断で
引金を引け

はい

おい
来るな!!

これは
命令だ



なんでも
します

少しでも
時間が
稼げるなら...

ミカサつ!!

嫌です...



生きていて
欲しいから

私はあなたに

私は...



ミカサつ



どんな気分だ
リヴァイ...!

助けにきたのに
逆に守られるってのは

好きな女がここまで
してくれてるんだ

冥土の土産に
たっぷり
味わっておけよ

んんん

くっ

うっ

ん



さっさとせよ

くっ
ミカサっ



ほら
ちやんと舌も
使ってやれよ

下手な芝居で
時間稼ぎなんか
したら
即刻殺すからな



兵長様が
そろそろ
いきそうだぞ?

おっ



んんん

んん



手伝ってやる

っ!!



ぐっ





くっ
あまり動くな
ミカサ

すっ
すいません

でも…凄く気持ち
よくて…あつ

こんな時
なのに

私が…気持ちよく
してあげないと

いけない
のに…



けっ

見せつけて
くれるねえ



妬けるじゃ
ねえかよ



兵長のキモチが
嬉しくて…

ミカサ



私のために
こんなにも
傷ついたので



わ…
わたし…

嬉しくて



そろそろ
いいか…





奪われる
苦しみを



味わいな



あーあーあー

どうだ!!

この世界は残酷だろ!!

悪いな
リヴァイ

ハッ

この女
俺のイチモツで
イっちまったようだぜ

イってない!!

イってない!!
イってない!!



兵長っ

兵長っ!!

そうかよ

じゃあ
素直になるまで

突きまくって
やる……!!



腰の動きで
わかったぜ

この角度が
弱いんだろ？

クク...

これでも
イってない
んだよね？

愛する男の
前だからって
強がっちゃって

イって...
ない...

イって...
ない...
よお...

ミカサ...

ミカサ...

From...

これなら
どうだ!!

いやあ
ああ!!

やめて!!

いやっ!!

動かないで!!

突かないでえ!!

なんでだ?

イってない
んだろ

こんなんじや

気持ちよく
ないんだろ!?

もう
だめっ!!

これ以上は
だめええ

おかしく
なるう

なら
正直に言えよ

素直にイったと
認めれば
許してやるせ!?



ちやんと喋れよ
わかかねえ
だろうが!!

うわあ
あああ
あああ

ほらほら早くしねえと

意識飛んじまうぞ!!

いってりゅ

いってりゅ

ヒってりゅ!!

気絶したら
リヴァイを
殺つちまうぞ

ってりゅ!!



あん?

いってりゅ



なんども
いってりゅ

いってりゅ

だか...もう

やめへっ



はあ

なん
だって?



あ...あ



ふう...

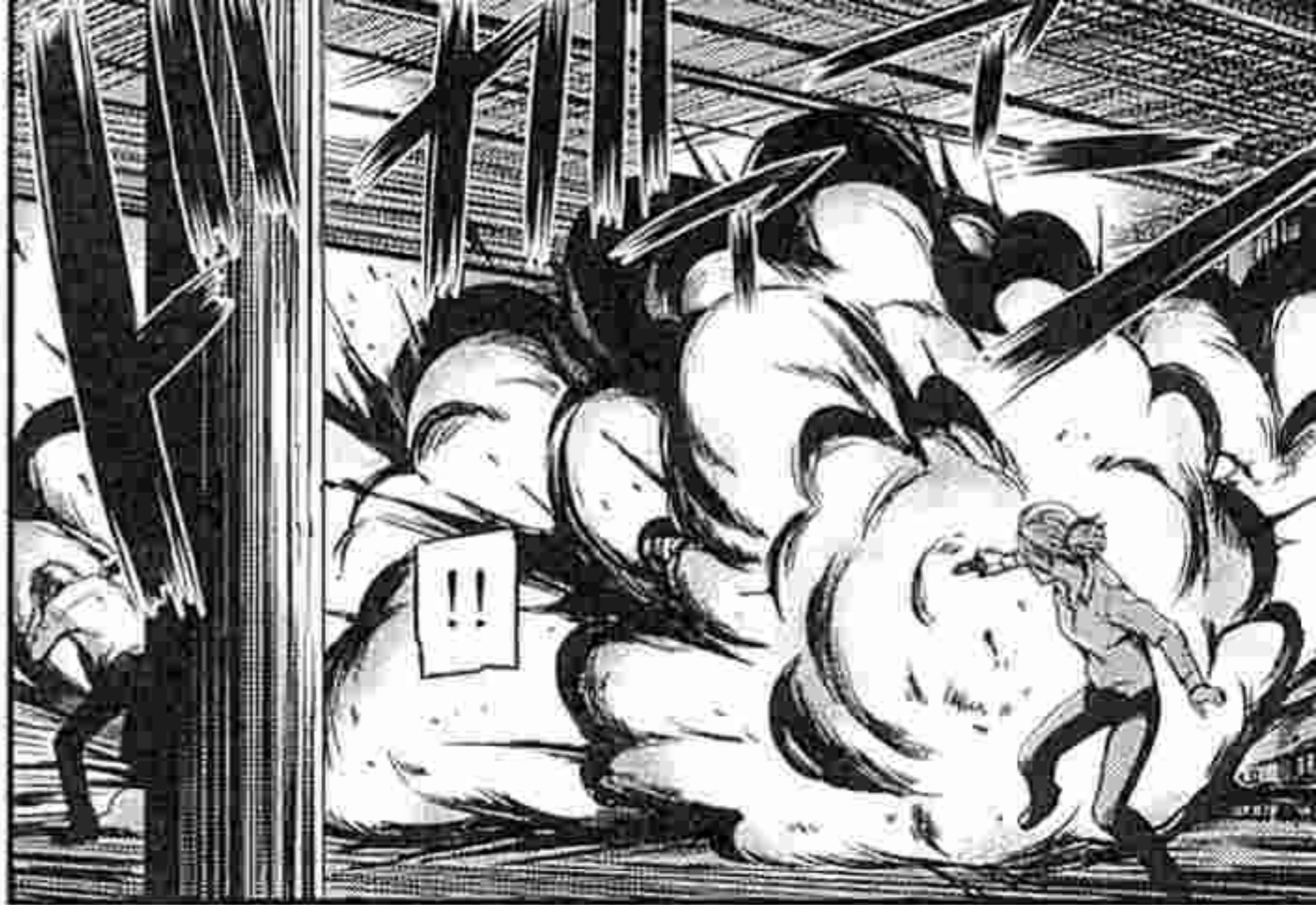


あん？

こいつら
片付けとけ

おい
もう
いいぞ







ケニー



ちっ



どんなに醜くても
…不様でもな

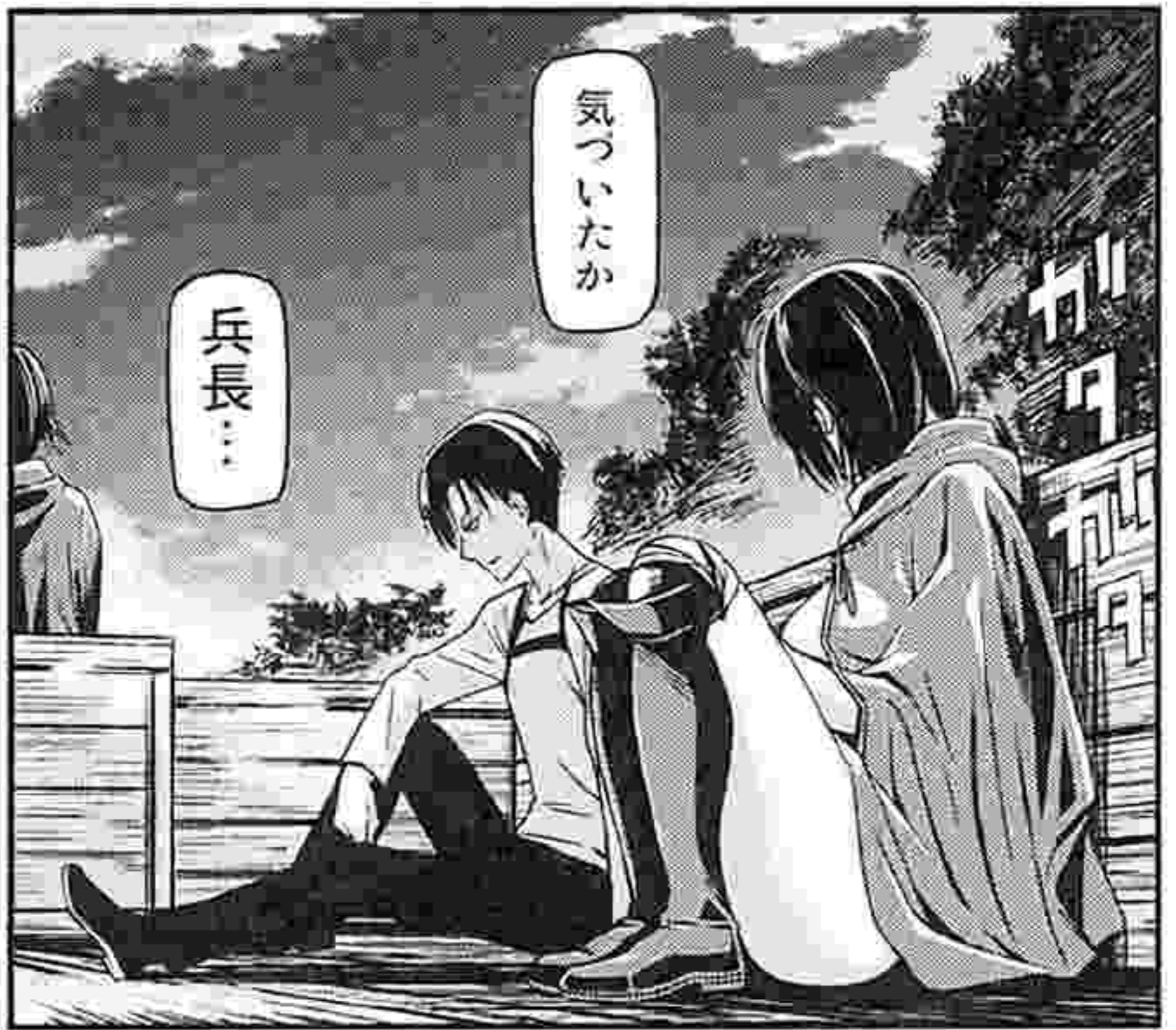


あんたの
言うことは
正しい

俺はまだ
腑抜けだった
ようだ…

この世界で
俺は大切なものを
守り抜いてみせる







全部悪い夢だ

あそこで
起こったことも
言われたことも



生きて
いるなら

それだけで
十分だ……

本誌をお手にとっていただきありがとうございました。
今まで出していた「撃針」とは違う、新しいシリーズです。
リヴァイとミカサの少し違う関係性を描いてみたく制作しました。
あと、ケニーも……

今後の展開はどうか分かりませんが
これからも宜しくお願い致します。

奥付

発行日:2015年12月31日 初版
発行:清炭ハリケーン
発行者:清炭ハリケーン
連絡先:kiyotanhari@yahoo.co.jp
印刷所:有限会社金沢印刷



はい……

KIYOSUMI HIRANOANE

